

高知県防災アプリのご案内

県が開発・運用している高知県防災アプリをご利用いただくと、気象情報や避難情報、河川水位や土砂災害の危険度など避難の判断に必要な情報を自動で受け取ることができます。

防災マップ機能では、開設された避難所の位置やハザードマップを確認することができ、避難所までのルートなどを確認することもできます。

子どもから高齢の方まで幅広く使っていただけるよう、各年代に合わせた「一般モード」、「ジュニア(子ども)モード」、「シニア(高齢者)モード」の3つのモードに切り替えることができる機能も持っています。

また、日本語以外の多言語(6カ国7言語)にも対応しています。



高知県防災アプリ

守りたい 未来があるから 火の用心

「119番の日」である11月9日(土)から15日(金)までの7日間、「守りたい 未来があるから 火の用心」を全国統一防災標語として、秋季全国火災予防運動が実施されます。

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的としています。

全国の火災の状況をみると、住宅火災の件数は平成17年以降減少を続け、令和2年に初めて年1万件を下回ったものの、令和3年からは再び増加傾向にあり、死者数についても増加傾向が続いています。

皆さんも、住宅用火災警報器や住宅用消火器の設置・点検を行っていただくとともに、火を取り扱う場合には、細心の注意を払いましょう。

消防団員募集



◆消防団の活動って？

消防団は、消防本部や消防署と同じく、消防組織法に基づき、それぞれの市町村に設置される消防機関です。消防団の活動は消火ではありません。地域における防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わずその地域に密着し、住民の安心と安全を守るという重要な役割を担っています。

近年は女性の消防団への参加も増加しており、特に一人暮らしの高齢者宅への防火訪問や応急手当の普及指導などにおいて活躍しています。

◆消防団の位置づけ

火災や大規模災害発生時に現場へ駆けつけ、その地域での経験を生かした消火活動・救助活動を行う非常勤特別職の地方公務員です。

◆消防団に入るには

黒潮町には14の分団があります。町内やその近郊に在住または勤務している方が入団可能です。

詳しくはお住まいや職場を管轄する分団、または本庁 情報防災課までご相談ください。